残留塩素の目標の設定について(案)

H18.7.

絞込み

国・他事業体の動向

国　　：0.4 mg/L 以下

東京都：　同上

横浜市：　同上

インターネットモニターの意見

（355 人）

①塩素のにおいを感じるか

感じる：47%、感じない：53%

②水道水のおいしさ

おいしい：18%、おいしくない 65%

↓

・塩素臭いから 53%

・生ぬるいから 37%

浄水場見学会の利き水結果

（187 人）

塩素臭を感知した割合

・0.4mg/L：２%

・0.8 mg/L：22%

・1.3 mg/L：34%

第 2 回懇話会の利き水結果

塩素臭を感知した割合

	（委員 10 人）	（局職員：8 人）
・0.4mg/L：	30%	０%
・0.6mg/L：	50%	25%
・0.8 mg/L：	70%	88%
・1.3 mg/L：	90%	88%

水道局職員の利き水結果

（52 人）

塩素臭を感知した割合

・0.3mg/L：０%

・0.8 mg/L：46%

・1.3 mg/L：81%

＊以上の結果から

①アンケート結果では、塩素臭が少ないと「おいしさ」が向上すると考えられる。

②利き水の結果では、残留塩素が 0.4 mg/L 程度では、塩素臭を感知する人が少ない。

③残留塩素の目標値を現状の 0.8 mg/L から直ちに 0.4 mg/L に設定するには、施設整備を含めた長期的な施策を実施することが必要であり、中・長期的な目標値の設定や段階的な低減化の推進することが必要となる。

↓

数値の決定（9 月懇話会）